



ジオパークであり続けるための取り組み 地域振興②

平成25年12月現在、ジオパークは国内に32地域あり、そのうちの6地域が世界ジオパークに認定されています。

しかし、認定を受けることがジオパークのゴールではありません。

認定を受けたことを利用して、島原半島を売り出し、地域を元気にしていくことがとても重要なのです。



ジオパークサポーター講座

島原半島ジオパーク事務局では、平成24年度から、半島内の店舗や事業所を主な対象として「ジオパークサポーター講座」を開催しています。



この講座は、事務局の専門員が行う約1時間の講習を受けた事業所を「ジオパークサポーター店」と認定するもので、サポーター店には、のぼり旗、パンフレットスタンド、パンフレット、店舗掲載用のオリジナルステッカーなどを配布し、ジオパークPRの協力をお願いするほか、サポーター店を取りまとめた「ジオパークサポーターのいるお店」というパンフレットを半島内の観光施設などに設置し、サポーター店のPRも併せて行っています。

平成25年12月までの約2年間で、ジオパークサポーター講座を14回開催し、サポーター店は100軒近くに上ります。



ジオ・マルシェ

毎月最終日曜日に、がまだすドーム前で開催している「ジオマルシェ」は、平成24年5月に行われた「第5回ジオパーク国際ユネスコ会議」をきっかけに始まりました。

この食の祭典「ジオ・マルシェ」は、「雲仙火山(ジオ)の恵み」をキーワードに、地元のだわりの特産品や事業所自慢の商品を売り出す「市場」として、毎回多くの人で賑わいを見せています。



島原半島を盛り上げよう！

地域の方がジオパークの認定を利用し、さまざまイベントを行うことにより、たくさんの観光客が島原半島を訪れ、地域はますます元気にになります。

これからも「ジオパーク」を合言葉に、皆さんでどんどん島原半島を盛り上げていきましょう！

島原半島では高校生によるジオパークの取り組みも盛んです。

今回は、高校生を中心とした若い世代によるジオパークを活用した地域活性化の取り組みを紹介します。

「ジオパーク」って何だろう？ まだよく分からない…、そんな人におすすめ！



ジオパークをもっと知りたい事業者の皆さんへ

島原半島ジオパークサポーター講座

- ▶とき 1月24日(金) 19:00~20:15
- ▶ところ 森岳公民館(大ホール)
- ▶内容 お客様をお迎えするにあたってのジオパークの基礎知識
- ▶講師 大野希一(島原半島ジオパーク事務局専門員)
- ▶対象者 島原半島内に店舗・事業所などを有する人または従業員
- ▶申し込み・問い合わせ先
島原半島ジオパーク推進連絡協議会 (☎65-5540)

ジオパークサポーターには特典あり！

①認定証、ステッカー、のぼり旗を配布



②ジオパークPRリーフレット、ガイドブック、それらを入れるラックを配布
③ジオパークリーフレットでお店を紹介